

第3節 中央ジャンクション周辺地域

1. 中央ジャンクション周辺地域の課題検討会について

中央ジャンクション周辺地域の課題検討会の実施に際しては、中央ジャンクションが世田谷区、調布市、三鷹市に跨っていること、その整備に伴う課題が多岐にわたることから、地域の特性を踏まえた効率的な議論をおこなうためにそれぞれの区市において実施することとし、「中央ジャンクション世田谷地区検討会」、「中央ジャンクション調布地区検討会」、「中央ジャンクション三鷹地区検討会」が実施されました。このことにより世田谷、調布、三鷹のそれぞれの地区検討会ごとに「検討すべき課題」をとりまとめましたが、地区の違いはあるものの中央ジャンクションに共通する課題であることから、各地区での検討すべき課題はすべて中央ジャンクション周辺地域の検討すべき課題として統合しました。

中央ジャンクション周辺地域の対応の方針は、こうしてとりまとめられた中央ジャンクション周辺地域の検討すべき課題を踏まえてとりまとめています。

1-1. 中央ジャンクション世田谷地区検討会

(主催者:国土交通省、東京都、世田谷区)

①地区検討会の開催経緯

○募集メンバー、募集期間

- 地区検討会のメンバーは公募により募集しました。
- 対象地域:世田谷区烏山地域に在住、在勤、在学の方
- 募集期間:平成20年5月26日～平成20年6月16日
- メンバー登録人数:47名

○第1回 平成20年6月28日(土) 13:00～17:00 参加人数 33名

会場:烏山区民会館 集会室

- 第1回目は、まず地区検討会の趣旨と検討会の進め方についての説明が行われたあと、5つに分かれたグループごとの検討に入りました。グループ検討では、地元ならではの視点から、生活道路をはじめとした地域の道路への影響や地域分断についての心配、また、換気所の高さや大気の影響などが活発に討議されました。

【検討テーマ】

- 地区検討会の趣旨、検討の進め方についての確認
- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること



○第2回 平成20年8月30日(土) 10:00～17:00 参加人数 25名

会場:世田谷区立烏山中学校 ランチルーム

- 午後の検討会に先立ち、午前中に現地見学会が行われ、地区検討会のグループごとに分かれて、中央ジャンクション(仮称)の計画地周辺を歩き、計画の内容やまちの現状、地域情報について確認しました。

また、午後の検討会では、第1回の検討内容や進め方に関する確認がなされたあと、前回に続き地域の懸念や期待することなどについて、グループごとの検討が行われました。午前中の現地見学も活かしてテーマや場所ごとに、より具体的に内容を掘り下げて話し合い、最後の全体発表で、各グループの話し合いの結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること



○第3回 平成20年10月12日(日) 13:30～17:00 参加人数 20名
会場:世田谷区立烏山中学校 ランチルーム

- 第3回地区検討会では、前回までに議論していただいた「外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること」を踏まえて、主催者が「検討すべき課題(案)」を提示しました。これをもとに、グループごとに「課題解決のための考え方(アイデア)の方向性と課題の重要度」について、場所や計画の段階ごとにどんな配慮が必要であるかについて検討を行いました。その結果、メンバーから交通集中を緩和するための周辺道路の整備や、環境に配慮し質の高い環境施設帯の整備、外環整備による地域貢献やメリットが生まれるための整備などの意見が出されました。その後、全体発表が行われ、各グループの検討結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 課題解決のための考え方(アイデア)の方向性と課題の重要度等



○第4回 平成20年11月15日(土) 13:30～17:00 参加人数 21名
会場:世田谷区立烏山中学校 ランチルーム

- 第4回地区検討会では、前回議論していただいた「課題解決のための考え方(アイデア)の方向性と課題の重要度(案)」を踏まえて、主催者が「課題への対応の方向性と優先度(案)」を提示しました。これをもとに、グループごとに“課題に対する具体的な解決策”“今後の検討の進め方や住民の関わり方”等について検討を行いました。

メンバーからは「地域分断の解消」「周辺道路の整備」「継続した話し合いの場の設置」などについて具体的なアイデアや意見が出されました。その後、全体発表ではそれぞれのメンバーからも発表が行われ、各グループの検討結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 課題解決のための考え方



②地区検討会の検討プロセス

頂いた意見は、外環整備に伴う地域の課題の解決に向けた対応の方針を検討するにあたり可能な限り反映しました。また、対応の方針とりまとめ後も、各段階ごとに引き続き地域の意見を聴きながら、より具体的な対応について検討します。

なお、地区検討会の進め方は以下の通りです。

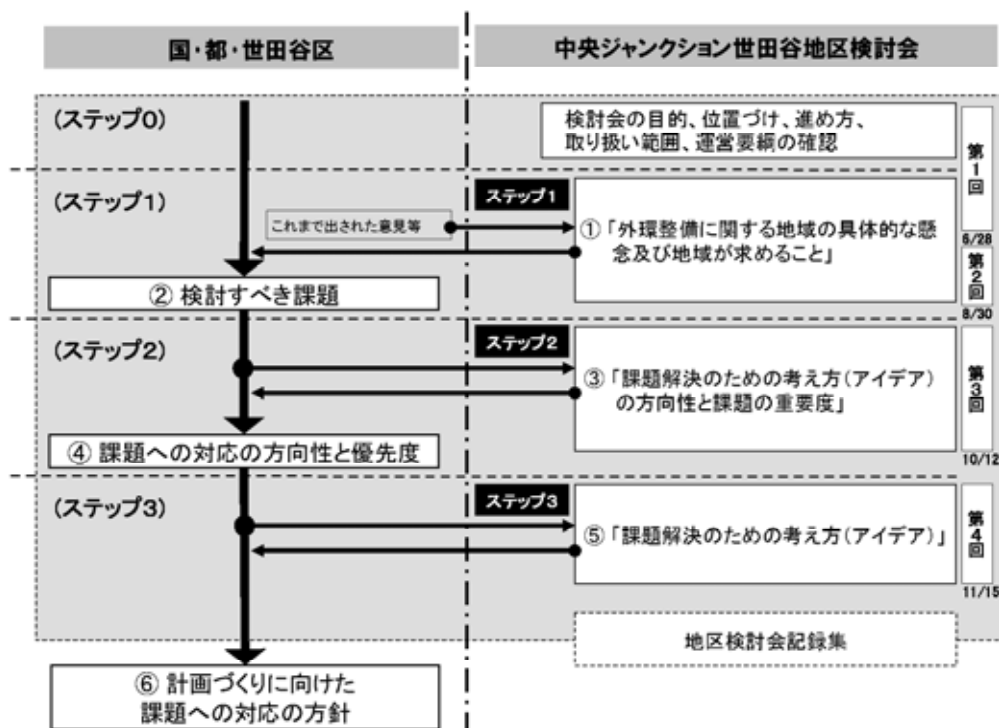


図 中央ジャンクション世田谷地区検討会の進め方

1-2. 中央ジャンクション調布地区検討会

(主催者:国土交通省、東京都、調布市)

①地区検討会の開催経緯

○募集メンバー、募集期間

- 地区検討会のメンバーは公募により募集しました。
- 対象地域:調布市東部地域に在住、在勤、在学の方
- 募集期間:平成20年5月20日～平成20年6月16日
- メンバー登録人数:52名

○第1回 平成20年7月6日(日) 13:00～17:00 参加人数 42名

会場:調布市立緑ヶ丘小学校 体育館

- 第1回目では、まず地区検討会の趣旨と検討会の進め方についての説明を行った後、5つのグループに分かれて、グループ検討を行いました。グループ検討では、地元ならではの視点から、三日月地域と呼ばれる地域の分断についての心配、通学路や生活道路への影響、また、換気所からの大気への影響、アクセス道路の早期整備への期待、工事中の影響などが活発に討議されました。

【検討テーマ】

- 地区検討会の趣旨、検討の進め方についての確認
- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること



○第2回 平成20年8月9日(土) 10:00～17:00 参加人数 32名

会場:調布市市民プラザホールあくろす ホール1・2

- 第2回の開催に先立ち、午前中に現地見学会を行い、地区検討会のグループごとに分かれて、中央ジャンクションの計画地周辺を歩き、計画の内容やまちの現状や地域情報について確認しました。また、午後の地区検討会では、第1回の検討内容や進め方の確認のあと、前回に続き地域の懸念や期待することなどについて、グループごとの検討を行いました。午前中の現地見学も活かしてテーマや場所ごとに、より具体的に内容を掘り下げて話し合い、最後の全体発表で、各グループの話し合いの結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること

第3節 中央ジャンクション周辺地域



○第3回 平成20年9月20日(土) 13:30～17:00 参加人数 24名
会場:調布市市民プラザホールあくろす ホール1・2

- 第3回地区検討会では、前回までに議論していただいた「外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること」を踏まえて、主催者が「検討すべき課題(案)」を提示しました。これをもとに、グループごとに「課題解決のための考え方(アイデア)の方向性と課題の重要度」について、場所や計画の段階ごとにどんな配慮が必要であるかについて検討を行いました。その結果、メンバーから三日月地域等の周辺道路の整備や、換気所への最新技術の導入、利便性が高く安全な環境施設帯の整備などの意見が出されました。その後、全体発表が行われ、各グループの検討結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 課題解決のための考え方(アイデア)の方向性と課題の重要度等



○第4回 平成20年10月18日(土) 13:30～17:00 参加人数 29名
会場:調布市立緑ヶ丘小学校 体育館

- 第4回地区検討会では、前回議論していただいた「課題解決のための考え方(アイデア)の方向性と課題の重要度(案)」を踏まえて、主催者が「課題への対応の方向性と優先度(案)」を提示しました。これをもとに、グループごとに「課題に対する具体的な解決策」「今後の検討の進め方や住民の関わり方」等について検討を行いました。

メンバーからは、「三日月地域の課題」、「周辺地域の道路整備」、「ETCを活用した利便性の向上」「工事中の安全への配慮」など具体的なアイデアや意見が出されました。その後、全体発表ではそれぞれのメンバーからも発表が行われ、各グループの検討結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 課題解決のための考え方



②地区検討会の検討プロセス

頂いた意見は、外環整備に伴う地域の課題の解決に向けた対応の方針を検討するにあたり可能な限り反映しました。また、対応の方針とりまとめ後も、各段階ごとに引き続き地域の意見を聴きながら、より具体的な対応について検討します。

なお、地区検討会の進め方は以下の通りです。

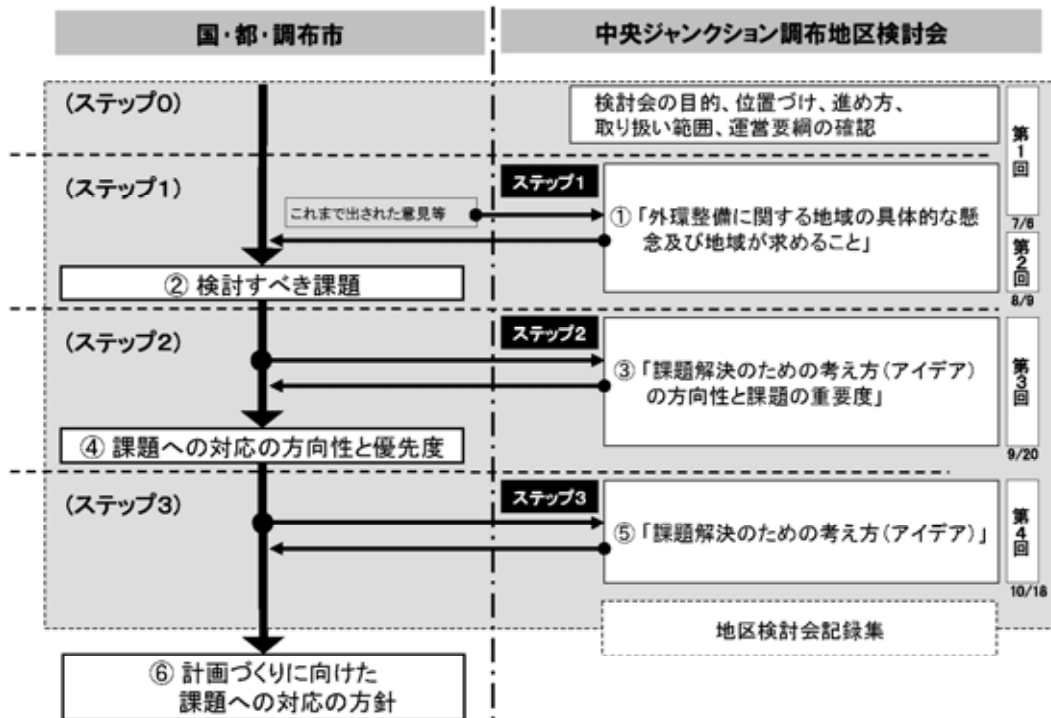


図 中央ジャンクション調布地区検討会の進め方

1-3. 中央ジャンクション三鷹地区検討会

(主催者:国土交通省、東京都、三鷹市)

①地区検討会の開催経緯

○募集メンバー、募集期間

- 地区検討会のメンバーは公募により募集
- 募集対象地域 :三鷹市全域
- 募集期間 :平成20年7月7日～平成20年7月22日
- 参加者
 - ・「無作為抽出」方法による参加者(18歳以上の市民の中から無作為で抽出した2,000人の方のうち、承諾いただいた方) 94人
 - ・関係団体から推薦された参加者 25人
 - ・メンバー登録人数:119人

○第1回 平成20年8月23日(土) 10:00～17:00 参加人数 89名
平成20年8月24日(日) 10:00～17:00 参加人数 76名
会場:法政大学中学高等学校

- 第1回目は、2日間にわたり法政大学中学高等学校で行われました。1日目午前中は現地見学会が行われ、計画の内容や地域の情報などを確認しました。1日目の午後及び2日目は市民のみなさまによる話し合いが15のグループに分かれ、「中央ジャンクションが出来ることで心配なこと」「交通、環境で心配なこと」「まちづくりで心配なこと」をテーマに行われました。話し合いの結果、「工事中・完成後の生活道路の渋滞・分断」「地域コミュニティの分断」「大気への影響」「地下水への影響」「農地の減少」などが心配なこととして発表されました。



○第2回 平成20年9月27日(土) 13:00~17:00 参加人数 67名
 平成20年9月28日(日) 10:00~17:00 参加人数 64名
 会場:三鷹市立北野小学校

- 第2回目は、2日間にわたり三鷹市立北野小学校で行われました。まず、8月に行われた第1回の話し合いの結果について報告された後、主催者などから話し合いの参考となる事例等の紹介が行われ、「交通・環境・まちづくりで心配なことへの対策」、「まちづくりに期待すること」をテーマとした話し合いがグループに分かれて行われました。話し合いの結果、「ジャンクション部の蓋かけ」、「代替農地・都市型農業」及び「周辺都市計画道路の整備」等に関するアイデアや、計画検討の進め方に対する意見などが発表されました。



②地区検討会の検討プロセス

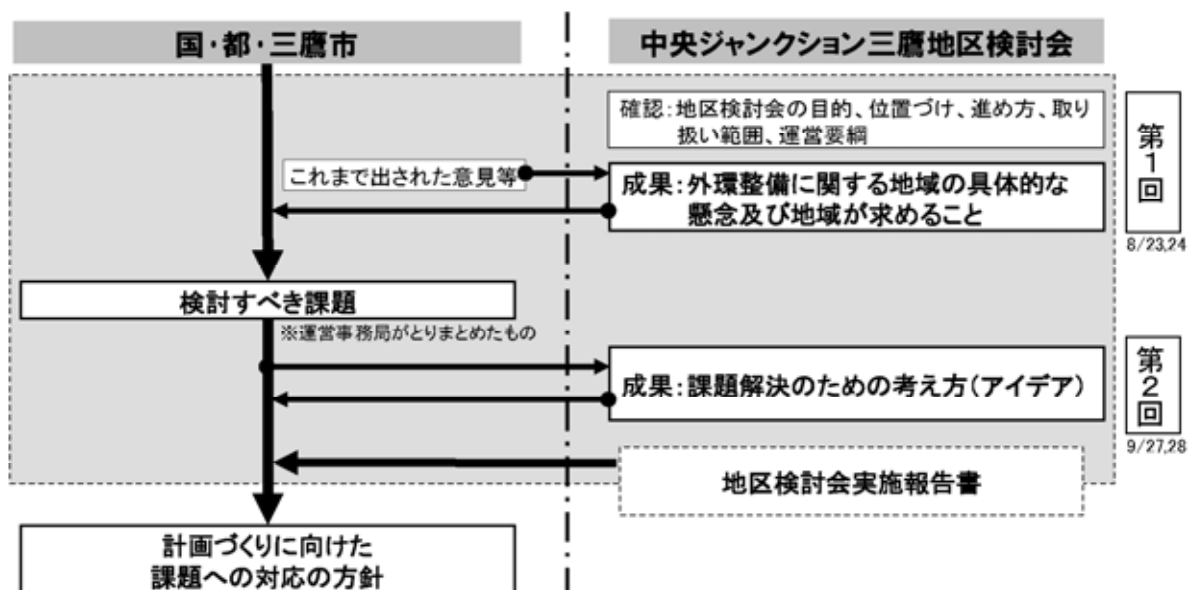


図 中央ジャンクション三鷹地区検討会の進め方